

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	聴覚検査 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	三年次		学期及び曜時限	前期 月曜1限他	教室名	404教室 他
担 当 教 員	糸賀亜美、野津裕子	実務経験と その関連資格	糸賀:医療福祉センターに勤務し、小児への言語聴覚療法の実務経験がある。 野津:病院勤務時、回復期および生活期の失語・高次脳機能障害の患者様のリハビリテーション業務の実務経験がある。			
《授業科目における学習内容》						
聴覚機能検査について、その理論を学び各種検査方法を習得する。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験(100点)で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
【教科書①】「聴覚検査の実際」南山堂 【教科書②】「標準言語聴覚障害学 聴覚障害 第2版」医学書院						
《授業外における学習方法》						
講義内容を復習しノートにまとめる。検査においては、習熟するため自主的に練習する。						
《履修に当たっての留意点》						
聴覚検査の演習では、教材作成室で実施する。オーディオメーターを準備する。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	聞こえの仕組みと解剖学的部位を理解し説明できる。	教科書	講義内容を復習しノートにまとめる。確認テストを行うので準備する。	
		各コマにおける授業予定	聴覚の発生・解剖・生理①(教科書 p2~10)			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	外耳から中耳の聞こえの仕組みと解剖学的部位を理解し説明できる。	教科書	講義内容を復習しノートにまとめる。確認テストを行うので準備する。	
		各コマにおける授業予定	聴覚の発生・解剖・生理①(教科書 p2~10)			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	内耳から中枢の聞こえの仕組みと解剖学的部位を理解し説明できる。聴覚伝導路が説明できる。	教科書	講義内容を復習しノートにまとめる。確認テストを行うので準備する。	
		各コマにおける授業予定	聴覚の発生・解剖・生理①(教科書 p2~10)			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	聴覚の病理について理解でき、説明できる。	教科書	講義内容を復習しノートにまとめる。確認テストを行うので準備する。	
		各コマにおける授業予定	聴覚の病理①			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	聴覚の病理について理解でき、説明できる。	教科書	講義内容を復習しノートにまとめる。確認テストを行うので準備する。	
		各コマにおける授業予定	聴覚の病理②			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	聴覚検査の種類と大まかな特徴について理解でき、説明できる。	教科書	講義内容を復習ノートにまとめる。確認テストを行うので準備する。
		各コマにおける授業予定	聴覚検査の種類と特徴		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	オーディオメーターの規格、取り扱いについて説明できる。聴力検査の際の留意点について説明できる。	教科書	講義内容を復習ノートにまとめる。検査に習熟するため自主的に練習する。
		各コマにおける授業予定	標準純音聴力検査①(教科書 p40～62)		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	気導聴力検査の実施方法を理解し実施できる。	教科書	講義内容を復習ノートにまとめる。検査に習熟するため自主的に練習する。
		各コマにおける授業予定	標準純音聴力検査②(教科書 p40～62)		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	骨導聴力検査の実施方法を理解し実施できる。陰影聴取について説明できる。	教科書	講義内容を復習ノートにまとめる。検査に習熟するため自主的に練習する。
		各コマにおける授業予定	標準純音聴力検査③(教科書 p40～62)		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	検査を全体通して円滑に実施できる。	教科書	講義内容を復習ノートにまとめる。検査に習熟するため自主的に練習する。
		各コマにおける授業予定	標準純音聴力検査④(教科書 p40～62)		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	自記オーディオメトリーの実施方法を理解し実施できる。	教科書	講義内容を復習ノートにまとめる。検査に習熟するため自主的に練習する。
		各コマにおける授業予定	自記オーディオメトリー①(教科書P63～69)		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	自記オーディオメトリーの実施方法を理解し実施できる。	教科書	講義内容を復習ノートにまとめる。検査に習熟するため自主的に練習する。
		各コマにおける授業予定	自記オーディオメトリー②(教科書P63～69)		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	語音聴力検査の実施方法を理解し実施できる。	教科書	講義内容を復習ノートにまとめる。検査に習熟するため自主的に練習する。
		各コマにおける授業予定	語音聴力検査①(教科書P77～92)		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	語音聴力検査の実施方法を理解し実施できる。	教科書	講義内容を復習ノートにまとめる。検査に習熟するため自主的に練習する。
		各コマにおける授業予定	語音聴力検査②(教科書P77～92)		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	語音聴力検査の実施方法を理解し実施できる。	教科書	講義内容を復習ノートにまとめる。検査に習熟するため自主的に練習する。
		各コマにおける授業予定	語音聴力検査③(教科書P77～92)		